

令和7年6月1日

蟹ヶ谷保育園



6月園だより

梅雨の季節になりました。「雨だから外で遊べないね」とがっかりする子もいれば、雨音を聞いたり水たまりで遊んだりする事を楽しむ子もいます。でも、ときおり太陽が顔を出すと皆「やったー」と元気いっぱい戸外に飛び出していきます。この時期ならではの自然に触れたり、室内ならではの遊びを楽しんだりしながら梅雨を快適に過ごしていきたいと思います。



2日（月）～さくら組（4歳児クラス）

保育参加・個人面談

4日（水） 歯科健診（全クラス）

11日（水） 園医健診（3・4・5歳児クラス）

13日（金） 練り歩き

14日（土） 夏まつり

*詳細は夏まつりのお便りをご確認ください

17日（火） 夏まつりごっこ

18日（水） 水遊び開き



7日（月） 七夕集会（幼児）

9日（水） 園医健診（0.1歳児）

*毎月身体測定、避難訓練を行います

*15日は伝言ダイヤルの練習日です



生きる力にあふれる子ども

事務室からこんにちは～園長コラム～「めくるめく生命の誕生」



5月は出産ラッシュの月でした！出産といっても、産まれたのは青虫です。そして、ここ蟹ヶ谷保育園からたくさんの蝶達が巣立っていきました。毎年みかんの木に産み付けに来てくれる蝶がいて、青虫を育てるのが恒例になっています。ちっちゃい青虫がむしゃむしゃと大好きな葉っぱを食べて、段々と丸々太っていく姿を子ども達はまじまじと観察しています。美味しい葉っぱをたべながら、コロコロのうんちを出す青虫を見て「うんちしてるよ～」と教えてくれます。「ごはん食べるとうんちが出るよね～」とみんなでお話したりもしています。たくさん食べて大きくなった青虫はさなぎに変身して、蝶になる準備を始めます。子ども達は虫かごに頭を突き合わせ、ワクワクしながら蝶になるのを待っています。そして、蝶に変身した姿を、目をキラキラさせながら観察し、一人一人がいろんな気持ちで、蝶を見送ります。そんな後ろ姿に、生命の誕生の素晴らしさや子ども達の感性の育ちを感じました。蟹ヶ谷保育園の保育方針の中に「様々な経験や遊びを通し、知的好奇心や豊かな感性、表現力を育み…」という文言がありますが、この場面はまさにこの育ちを支えている活動であり、こういった実体験の中で、子ども達が感じ表現するという姿こそが、学びの芽となる知的好奇心や豊かな感性の芽生えであると考えています。この蝶達は毎年子ども達の育ちに貢献してくれているということになりますね。

まもなく迎える夏には、そんな実体験を大切にした保育をたくさん展開していきます。そして、子どもの気付きや感動に寄り添っていきながら、安全で楽しい夏を迎えていきたいと思います。夏のキラキラした子ども達の様子も、このコラムお伝えします。お楽しみに！

さなぎがさなぎをおんぶしています！



出典 メイト